

典礼のしおり

0 Domingo

N° 15

PANB 発行

05 - 04 - 2026

復活の主日 日中のミサ
今日こそ主が造られた日、私たちの信仰中心的な出来事、主の復活を喜び祝いましょう。イエスは死に打ち勝って、永久に私達と共におられます。私達が信じ生きている聖体祭儀は私達にとって、復活された方からいただいた新しい命を世に証しする力です。

入祭唱

わたしは死者のうちから立ち上がり、神とともに生きる。神の手はわたしの上であり、そのはからいは神祕に満ちている。アレレヤ。

栄光の賛歌

集会祈願

全能の神よ、あなたは、きょう御ひとり子によって死を打ち砕き、永遠のいのちの門を開いてくださいました。主イエスの復活を記念し、この神祕にあずかるわたした

ちを、あなたの霊によって新たにし、永遠のいのちに復活させてください。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※ 朗読の解説

神はイエスによって平和を告げ、イエスは神によって人々を助け、いやしを行なった。人々はイエスを十字架にかけたが、神はイエスを復活させた。教会はこの出来事を証しする。すべての人々の救いがこの出来事にかかっているからだ。

第一朗読（使徒言行録 10・34a、37―43）

使徒たちの宣教

「その日」、ペトロは口を開きこう言った。「あなたがたは「このことを」ご存じでしょう。ヨハネが洗礼を、宣べ伝えた後に、ガリラヤから始まってユダヤ全土に起きた出来事です。つまり、ナザレのイエスのことです。神は、聖霊と力によってこの方を油注がれた者となさしました。イエスは、方々を巡り歩いて人々を助け、悪魔に苦しめられている人々たちをすべていやされたのです

が、それは、神が御一緒だったからです。わたしたちは、イエスがユダヤ人の住む地方、特にエルサレムでなされたことすべての証人です。人々はイエスを木にかけて殺してしまいましたが、神はこのイエスを三日目に復活させ、人々の前に現してくださいました。しかし、それは民全体に対してではなく、前もって神に選ばれた証人、つまり、イエスが死者の中から復活した後、御一緒に食事をしたわたしたちに対してです。そしてイエスは御自分が生きている者と死んだ者との審判者として神から定められた者であることを、民に宣べ伝え、力強く証しするようにと、わたしたちにお命じになりました。また預言者も皆、イエスについて、この方を信じる者はだれでもその名によつて罪の赦しを受けられる、と証しています。」

答唱詩編 ○典 87○1○2○3

(詩編 118・1+2¹ 16+17¹ 22+23)

全・きようこそ神が造られた日、

喜びうたえ、この日とともに。

全・きようこそ神が造られた日、

喜びうたえ、この日とともに。

恵み深い神に感謝せよ。そのあわれみは永遠。
イスラエルよ、叫べ。神の慈しみは絶えることがない。
全・きようこそ神が造られた日、

喜びうたえ、この日とともに。

神の右の手は高く上がり、その右の手は力を示す。

私は死なず、わたしは生きる、神の業を告げるために。

全・きようこそ神が造られた日、

喜びうたえ、この日とともに。

家造りの捨てた石が、隅の親石となった。

これは神のわざ、人の目には不思議なこと。

全・きようこそ神が造られた日、

喜びうたえ、この日とともに。

第二朗読 (コロサイ 3・1-4)

使徒パウロのコロサイの教会への手紙

「皆さん、あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。そこでは、

キリストが神の右の座に着いておられます。上にあるも

のに心を留め、地上のものに心を引かれないうようにしなさい。あなたがたは死んだのであって、あなたがたの命は、キリストと共に神の内に隠されているのです。あなたがたの命であるキリストが現れるとき、あなたがたも、キリストと共に栄光に包まれて現れるでしょう。

続唱 「復活の続唱」

キリストを信じる全ての者よ、主の過越をたたえよう。小羊は羊を贖い、罪のないキリストは罪の世に、神の赦しをもたらされた。

死といのちとの戦いで、死を身に受けたいのちの主は、いまや生きて治められる。

マリアよ、私たちに告げよ、あなたが道で見たことを。開かれたキリストの墓、よみがえられた主の栄光、証しする神の使いと残された主の衣服を。

わたしの希望、キリストは復活し、ガリレアに行き、待つておられる。

共に称え、告げ知らせよう、主キリストは復活された。勝利の王キリストよ、いつくしみをわたしたちに。

アーメン。アレルヤ。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

わたしたちの過越、キリストはほふられた。主のうちにともに喜びましょう。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

福音朗読 (ヨハネ 20・1-9)

ヨハネによる福音

週の初めの日、朝早く、まだ暗いうちに、マグダラの

マリアは墓に行った。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。そこで、シモン・ペトロのところへ、また、

イエスが愛しておられたもう一人の弟子のところへ走って行って彼らに告げた。「主が墓から取り去られました。どこに置かれているのか、わたしたちには分かりません。」そこで、ペトロとそのもう一人の弟子は、外に出

て墓へ行った。二人は一緒に走ったが、もう一人の弟子の方が、ペトロより速く走って、先に墓に着いた。身をかがめて中をのぞくと、亜麻布が置いてあった。しかし、

彼は中には入らなかった。続いて、シモン・ペトロも着いた。彼は墓に入り、亜麻布が置いてあるのを見た。イエスの頭を包んでいた覆いは、亜麻布と同じ所には置

いてなく、離れた所に丸めてあった。それから、先に墓に着いたもう一人の弟子も入って来て、見て、信じた。イエスは必ず死者の中から復活されることになつていくという聖書の言葉を、二人はまだ理解していなかったのである。

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟姉妹の皆さん、キリストは復活し、永遠に生きておられます。命の神に祈りを捧げましょう。

1・教会が復活と、復活した主の愛を受け入れる人々に、主が常に近くにいるという福音を永遠に証しすることが出来ますように。主に祈りましょう。

全・主よ、わたしたち被造物を新しくしてください。

2・キリスト者がこの世に存在する多くの悪にも関わらず、様々な死に対する生命の勝利を確信を持って告げ知らせることが出来ますように。

全・主よ、わたしたち被造物を新しくしてください。

3・マグダラのマリアと使徒たちから受け継がれた希望の光が、人生の困難と不確実性の中で、共同体の信仰の道を照らし続けますように。

全・主よ、わたしたち被造物を新しくしてください。

4. 洗礼を通して私たちに伝えられる過越の偉大さが、私たちを絶えず促し、自己の利益に閉じこもった生活から、神のことを告げ知らせる人々との連帯への生活へと導いてくださいますように。

全・主よ、わたしたち被造物を新しくしてください。

司・父なる神よ、これらすべてを、私たちの主キリストを通してあなたにお祈り致します。主キリストによって。

全・アーメン

奉納祈願　　いづくしみ深い神よ、復活祭の喜びに満たされて、この供えものをささげます。御子の救いのわざによって教会が新たにされ、強められますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願　　恵み豊かな神よ、あなたの教会をいつも

お守りください。教会が、御子キリストの死と復活の神秘によって新たにされ、復活の栄光に達することが出来ますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。